

サイバーメディアセンター教授会 議事要録

日 時： 令和4年6月23日（木） 15：32～16：46
場 所： Teams（オンライン開催）
出席者： 下條センター長、阿部教授、猪俣教授、岩居教授、菊池教授、下西教授、
竹村教授、降籟教授、浦西准教授、大平准教授、大前准教授、伊達准教授、
廣森准教授、間下准教授、宮武准教授、安福准教授、義久准教授
欠席者： 吉野准教授

議事に先立ち、前回の教授会議事要録（案）の確認があり、これを承認した。

議 題

（審議事項）

1. 特任教員の採用について

標記のことについて、資料1-1、1-2に基づき、履歴、業績等の説明があり、審議の結果、令和4年7月16日付で特任助教（常勤）として採用することを承認した。なお、任期は令和5年3月31日までとすることについて、併せて承認した。

2. 令和3年度計画達成状況報告書等の作成について

標記のことについて、資料2-1のとおり依頼があり、計画・評価委員会委員はじめ、各担当にTeams上で成果等を記載いただいたのち、資料2-2のとおり取りまとめた案を作成したことについて、説明があった。

続いて、評定、特記事項の記載については、この後、執行部と評価担当教員にて調整を行い、提出期限が次回教授会前となることから、最終案はTeams上で確認いただいたうえで提出することとしたい旨、併せて説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 「OUマスタープラン実現加速事業」令和5年度の募集について

標記のことについて、資料3のとおり、教員構想委員会において応募について検討したこと、提出期限が次回教授会前となるため、執行部にて調整を行い、最終案はTeams上で確認いただいたうえで提出することとしたい旨、併せて説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 共同研究の受入れについて

標記のことについて、資料4-1、及び資料4-2に基づき説明があり、審議の結果、継続1件、新規1件を承認した。

5. 令和4年度サイバーメディアセンター等研究倫理教育の実施（案）について

標記のことについて、資料5に基づき説明があり、これを承認した。

6. 令和4年度 ネーミングライツ対象施設等の募集について

標記のことについて、資料6-1、及び資料6-2に基づき、2件の応募をしたい旨、説明があった。種々議論の末、うち1件については応募を見送ることとし、吹田本館サイバーメディアコモンズの応募について、平成26年度の吹田本館改修時に、公募によって決定した各スペースの愛称を変更しないことを条件に、応募することを承認した。

7. CALL教室の名称変更について

標記のことについて、資料7に基づき説明があり、これを承認した。

8. その他

なし。

(報告事項)

1. 各種委員会報告について

(1) 学外委員会

- ① 全国共同利用情報基盤センター長会議 (5.31)

(2) 学内委員会

- ① スチューデント・ライフサイクルサポートセンター会議 (5.26、6.23)
- ② 豊中地区事業場安全衛生委員会 (5.27)
- ③ 学術研究機構会議 (5.27)

令和4年度アウトリーチ活動に係る講師の推薦依頼があり、これまでの推薦実績や、活動の内容等考慮の上、センター長裁量において推薦者を決定したことについて、報告があった。

- ④ 豊中地区研究交流会委員会 (5.31)

第7回豊中地区研究交流会が、2022年11月4日(金)に対面で開催されることとなったこと、及び今後の予定について報告があった。また、今年度の担当は、言語教育支援研究部門、コンピュータ実験科学研究部門、先端ネットワーク環境研究部門、全学支援企画部門の4部門であることについて、確認した。

- ⑤ 省エネルギー推進会議 (6.1)
- ⑥ ファカルティ・ディベロップメント委員会 (6.7)
- ⑦ 吹田地区事業場安全衛生委員会 (6.10)
- ⑧ 教育課程委員会 (6.10)
- ⑨ 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (6.15)
- ⑩ 理工情報系戦略会議 (6.15)
- ⑪ 理工情報系オナー大学院プログラム運営委員会 (6.15)
- ⑫ 教育研究評議会 (6.15)
- ⑬ 部局長会議 (6.15)
- ⑭ 発明委員会 (6.15)
- ⑮ キャンパスライフ健康支援・相談センター運営委員会 (6.15)
- ⑯ 豊中地区部局長会議 (6.20)
- ⑰ 情報推進本部協議会 (6.22)
- ⑱ OUDX推進室運営会議 (6.23)

(3) センター内委員会

- ① 研究倫理審査委員会 (4.8、5.25)
- ② 高性能計算機システム委員会 (6.10)

2. 兼業について

標記のことについて、資料29に基づき、報告があった。

3. 令和4年度いちょう祭（オンライン企画）開催報告について
標記のことについて、資料30に基づき、報告があった。
4. 「RIKEN R-CCS 計算科学インターンシップ・プログラム 2022」の協賛について
標記のことについて、資料31に基づき、報告があった。
5. 「RIKEN International HPC Summer School 2022 -Toward Society5.0-」の後援について
標記のことについて、資料32に基づき、報告があった。
6. 今更聞けない数値計算アルゴリズム：常微分方程式編 セミナー開催について
標記のことについて、資料33に基づき、報告があった。
7. 先導的学際研究機構DX社会研究部門キックオフシンポジウムの開催について
標記のことについて、資料34に基づき、報告があった。
8. 夏季一斉休業の実施について
標記のことについて、資料35に基づき、8月12日（金）、15日（月）、16日（火）の3日間について、省エネ等の観点からも夏季一斉休業期間とすることについて説明、及び部門内への周知を含めた協力依頼があった。
また、一斉休業期間の前後に年次有給休暇を取得するなど、年次有給休暇の計画的な取得促進についても情報共有いただくよう、併せて依頼があった。
9. サイバーメディアセンター電力使用量について
標記のことについて、資料36に基づき、報告があった。
10. その他
 - (1) 広報誌「STOP!研究費不正」（第37号）について
標記のことについて、資料37に基づき、「公的研究費の取扱いにおける理解度チェック」は、本学において必須としている「コンプライアンス教育に係る研修会」の一部であり、対象者は必ず受講するよう依頼があった。
また、科学研究費助成事業（補助金分）の繰越については、あらためて当該制度の使用ルール等を確認の上、適正な執行・管理に努めていただきたい旨、併せて依頼があった。
 - (2) サイバーメディアセンターの業務報告について
標記のことについて、各部門准教授等から、報告があった。
 - (3) その他
 - ・ スチューデント・ライフサイクルサポートセンター（SLiCS）の兼任について
標記のことについて、資料38に基づき、報告があった。
 - ・ 給与明細のWeb化について
標記のことについて、4月教授会で依頼があったが、改めて協力依頼があった。

◎次回開催予定日 令和4年7月28日（木）